



大型部材の丸ごとSEM観察

大型試料でも切断することなく、破面解析や不良部解析が可能です。

大型部材の損傷解析・不具合解析に最適

構造材料の不具合解析には、そのままの状態で破面形状観察や不具合部の組成分析をすることが重要です。そこで、大型分析試料室を搭載したSEMを導入し、通常のSEMでは対応できない大きさのサンプルにも対応できるようにいたしました。

特長

- **大型試料をそのまま観察可能**
最大300mmφ × 110mmh、最大重量5kgまでの試料を入れることができます。（観察領域は200mmφ）
- **不定形試料に対応可能**
各種大型ホルダーと特殊固定治具により、任意形状のサンプルを確実に保持します。このため、傾斜観察や高倍率観察でも良好な画像が得られます。
- **低真空モードで絶縁性試料の無蒸着観察が可能**
真空状態にしにくい試料に対しても対応できます。
- **充実した分析・解析機能**
高速分析が可能なEDXを搭載し、定量マップや相分析の他、連続マッピング画像の合成等により、充実した解析情報をご提供します。

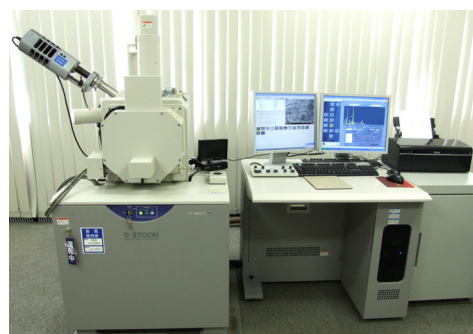


写真1 装置外観

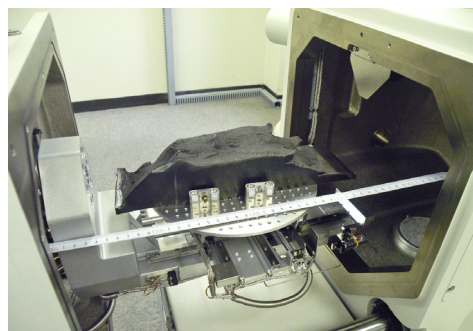


写真2 不定形大型試料の固定

破面観察例

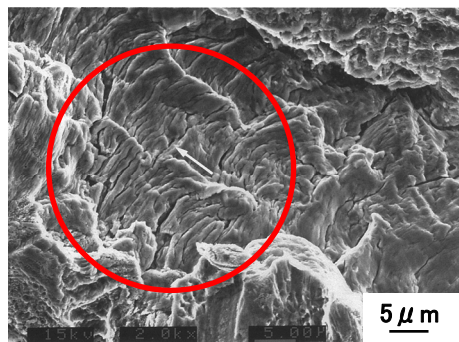


写真3-1 疲労破面
ストライエーション（細かい縞模様）

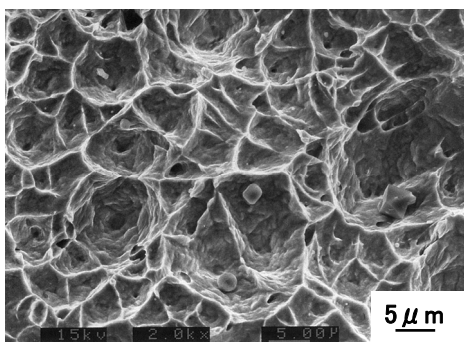


写真3-2 延性破面
ディンプル（網目状模様）

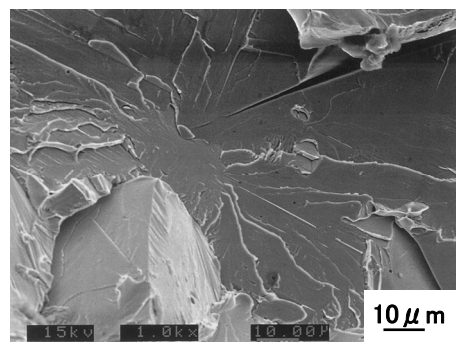


写真3-3 へき開破面
リバーパターン



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2012 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。